

第19回 初級CAD検定試験実施結果

(令和元年9月)



公益社団法人 全国工業高等学校長協会

ま え が き

本協会は、主として工業高校に学ぶ生徒のために、C A Dに関する知識の習得と技能の向上を願い、平成 13 年度にC A D検定制度を発足させ、今日に至りました。

以来、毎年 1 回の検定試験を実施し、今年度で第 19 回を迎えることになりました。

今回を含めた受検者数は延べ 95,912 名になり、工業高校をはじめ総合学科を有する高校におけるC A D教育の発展と充実に大きく寄与してきたと確信しています。

これはひとえに、日頃からご指導いただいている関係の皆様方からのご尽力の賜と深く感謝を申し上げます。

さて、今日製図教育はC A D等の普及に伴い、その学習環境も大きく変化し、製図教育の内容については総合的に検討することが求められています。

学習指導要領の製図の目標は、「製図に関する日本工業規格及び工業の各専門分野の製図に関する知識と技術を習得させ、製作図、設計図などを正しく読み、図面を構想し作成する能力と態度を育てる。」と謳われています。

この目標を踏まえC A D教育は、今後も産業社会の発展に貢献できる内容として、製図本来の目的である加工者のための図面でなくてはならない視点と、技術革新に対応するために必要な基礎・基本の理解と定着を図らねばならない視点の両面で、さらに検討を進める必要があると考えています。

なお、令和元年度の第 19 回初級C A D検定の実施結果では、参加校 213 校、受検者 5,536 名の参加となり、前年度より 609 名減少しましたが、その合格率は 73.6%となり、1.5 ポイント上がりました。

本検定の運営につきましては、C A D教育の今後の重要性を考え、なお一層組織的にまた計画的に取り組むことが大切であると考えています。

令和元年度初級C A D検定試験の問題作成につきましては、本協会内に検定委員会を設置し、これにあたりました。関係委員の方々に衷心より感謝の意を表す次第です。

第19回 初級CAD検定試験 実施結果

【 R元年度 第19回 】

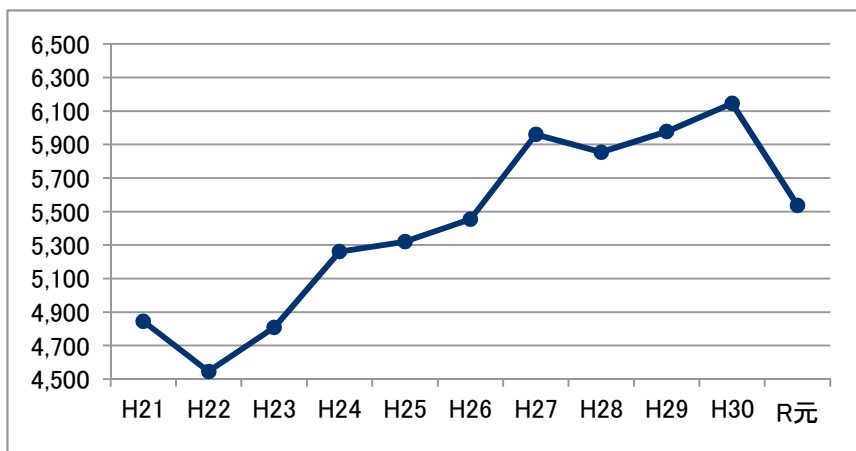
種別	校数	申込者	受検者	合格者	合格率
機械系	161	3,714	3,642	2,789	76.6%
建築系	81	1,927	1,894	1,288	68.0%
	213	5,641	5,536	4,077	73.6%

【 年度別実績 】

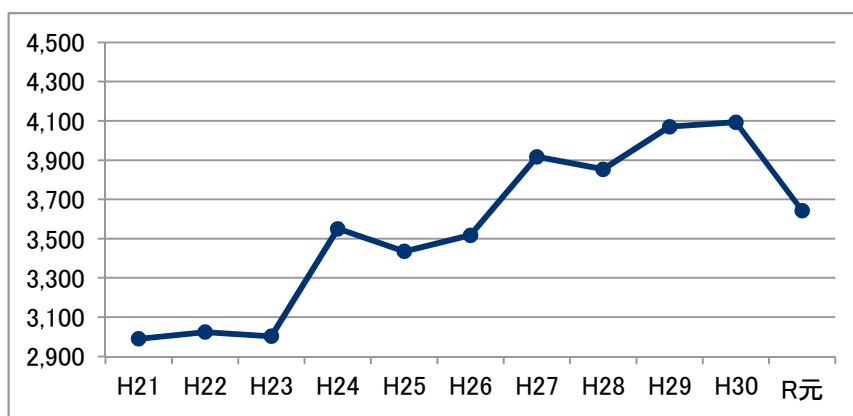
年度・回数	種別	校数	申込者	受検者	合格者	合格率	延べ受検者数
H13年度～ H20年度 第8回まで	-	-	-	36,175	-	-	36,175
H21年度 第9回	機械系 建築系	145 78	3,082 1,892	2,990 1,856	1,838 1,016	61.5% 54.7%	41,021
H22年度 第10回	機械系 建築系	145 82	3,088 1,549	3,024 1,522	2,364 1,074	78.2% 70.6%	45,567
H23年度 第11回	機械系 建築系	150 86	3,061 1,852	3,003 1,805	2,106 956	70.1% 53.0%	50,375
H24年度 第12回	機械系 建築系	160 86	3,589 1,742	3,550 1,711	2,615 1,177	73.7% 68.8%	55,636
H25年度 第13回	機械系 建築系	154 86	3,498 1,919	3,435 1,885	1,869 1,194	54.4% 63.3%	60,956
H26年度 第14回	機械系 建築系	157 82	3,578 1,983	3,517 1,937	2,445 1,117	69.5% 57.7%	66,410
H27年度 第15回	機械系 建築系	156 87	4,025 2,089	3,917 2,043	2,810 1,309	71.7% 64.1%	72,370
H28年度 第16回	機械系 建築系	149 85	3,924 2,037	3,853 2,001	2,738 1,303	71.1% 65.1%	78,224
H29年度 第17回	機械系 建築系	166 77	4,164 1,933	4,070 1,937	3,220 1,336	79.1% 70.1%	84,231
H30年度 第18回	機械系 建築系	166 86	4,211 2,089	4,093 2,052	3,018 1,413	73.7% 68.9%	90,376
R元年度 第19回	機械系 建築系	161 81	3,714 1,927	3,642 1,894	2,789 1,288	76.6% 68.0%	95,912

受検者数の推移

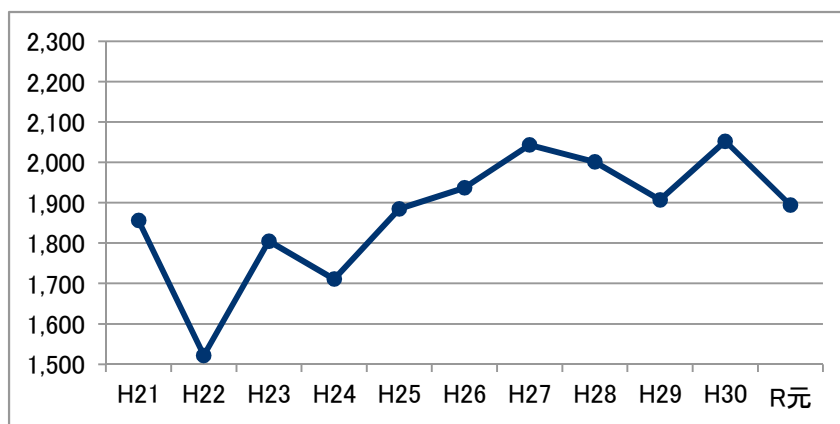
機械系・建築系 合計数



機械系

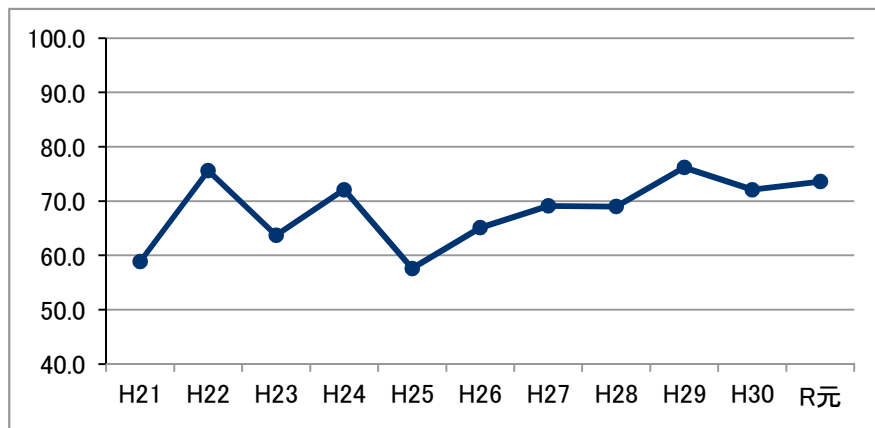


建築系

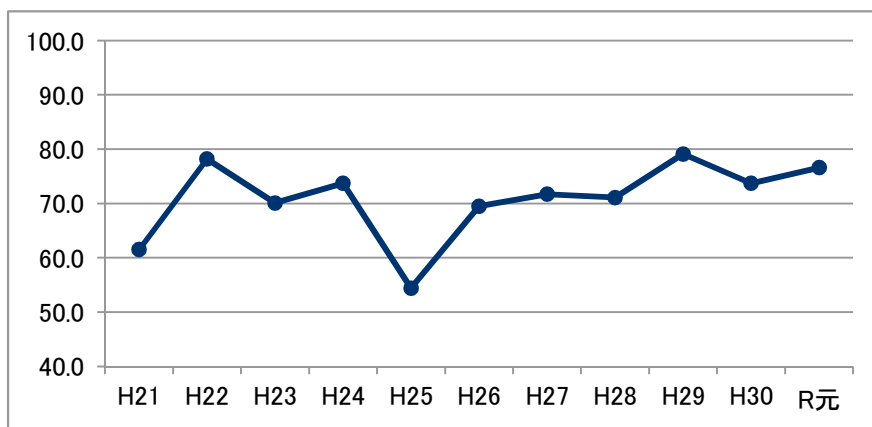


合格率の推移

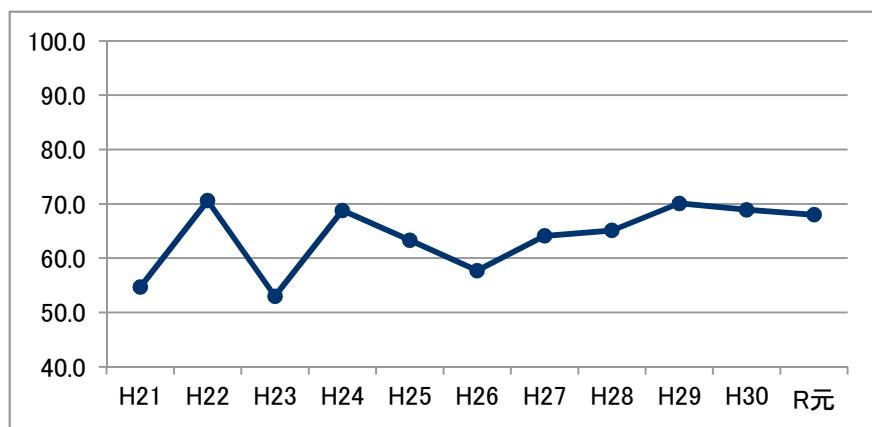
機械系・建築系 合計



機械系



建築系



第19回 初級CAD検定 試験問題・解答

第19回 初級 C A D 検定試験

機械系・建築系 筆記試験問題

注 意 事 項

- 1 試験時間は30分です。
- 2 問題①～③は各科共通問題，④～⑥の専門科目の問題は選択方式です。機械系の問題と建築系の問題の順になっていますので注意してください。
- 3 解答用紙は，後ろにあります。共通問題は白，機械系は水色，建築系は黄色の用紙になっています。該当する部分を切り離して使用してください。

公益社団法人 全国工業高等学校長協会
C A D 検定委員会

- 1 次の①～⑧の図は操作機能を使って操作したものである。コマンド名を解答群から選び、記号で答えなさい。

操 作 前	操 作 後	操 作 前	操 作 後
① 		② 	
③ 		④ 	
⑤ 		⑥ 	
⑦ 		⑧ 	

解 答 群

- | | | | |
|-----------|-----------|---------------|-----------|
| (ア) オフセット | (イ) 接線 | (ウ) 拡大 (尺度変更) | (エ) だ(檜)円 |
| (オ) 角丸め | (カ) 面取り | (キ) ミラー (複写) | (ク) 回転 |
| (ケ) トリミング | (コ) 円形状複写 | (サ) 三点円弧 | (シ) 同心円 |

- 2 次を示す文は J I S による C A D 用語の定義である。①～⑤に適する語句を解答群 I から選び、さらに⑥～⑩に該当する用語を解答群 II から選び、記号で答えなさい。

定 義	用 語
三次元形状を、 ① によって表現した形状モデル。	⑥
② を作成する基準となる視点の位置及び視線の方向。	⑦
コンピュータ内部に表現された ③ に基づいて、対象物の図面を自動化装置によって描くこと。	⑧
境界で隣接した ④ の集合。	⑨
二次元閉領域を定められた ⑤ で埋めること。	⑩

(JIS B 3401 : 1993)

解 答 群 I

- | | | | |
|-----------|-------------|--------|---------|
| (ア) 投影図 | (イ) 輝度 | (ウ) 面分 | (エ) 画像 |
| (オ) 形状モデル | (カ) りょう(稜)線 | (キ) 模様 | (ク) モデル |

解 答 群 II

- | | | | |
|-----------|----------|---------|-----------------|
| (a) ピクセル | (b) 自動製図 | (c) シェル | (d) フィル |
| (e) ベジエ曲線 | (f) 局所演算 | (g) ビュー | (h) ワイヤースケッチモデル |

③ CADシステムの周辺機器・媒体の操作や運用について、次の各問いに答えなさい。

問1 次の文中の①～⑨に当てはまる適切な語句を解答群から選び、記号で答えなさい。

- 1 ソフトウェアは、コンピュータが使用する言語を利用者が扱えるように変換するインターフェースの役割をする（ ① ）と、ワープロや表計算などを行うために開発された（ ② ）に分類できる。
- 2 USBコネクタがケーブルを介さず直接本体についているタイプの記憶媒体を（ ③ ）といい、一般に小型で大容量のデータを記憶することができ、持ち運びが容易である。
- 3 コンピュータで処理された結果や画像などを画面上に表示する装置を（ ④ ）といい、用紙などに出力する装置を（ ⑤ ）という。
- 4 入力装置には、文字や数字、記号などを入力するための（ ⑥ ）、カーソルを移動させメニューから命令を選択したり、処理や線の位置などを指示する（ ⑦ ）などがある。
- 5 学校や会社の中などの狭い範囲で接続するネットワークを（ ⑧ ）という。また、全国規模など広い範囲で運用するネットワークを（ ⑨ ）という。

解 答 群

- | | | | |
|------------------|--------------|--------------------|----------|
| (ア) ディスプレイ | (イ) LAN | (ウ) USBメモリ | (エ) プリンタ |
| (オ) WAN | (カ) RS-232C | (キ) アプリケーションソフトウェア | |
| (ク) キーボード | (ケ) イメージスキャナ | (コ) ハードディスクドライブ | |
| (サ) オペレーティングシステム | (シ) マウス | (ス) CD-R/RWドライブ | |

問2 次の情報セキュリティに関する説明について、適切でないものを一つ選び、記号で答えなさい。

記 号	名 称	説 明
(ア)	ファイアウォール	データを不正に取得されたり、破壊されたりすることを防ぐために、ネットワークの出入り口に設置する。
(イ)	ユーザ認証	情報にアクセスすることが許可された人かどうかを判定する。
(ウ)	デジタル署名	印鑑やサインを画像化して書類に添付し、電子文書で本人確認のために使用する。
(エ)	セキュリティソフト	有害なサイトを閲覧できなくしたり、不正アクセスやウイルスの脅威などからコンピュータを守る。

4 「製図 — 寸法記入法 — 一般原則」と「製図 — 図形の表し方の原則」について、次の各問いに答えなさい。

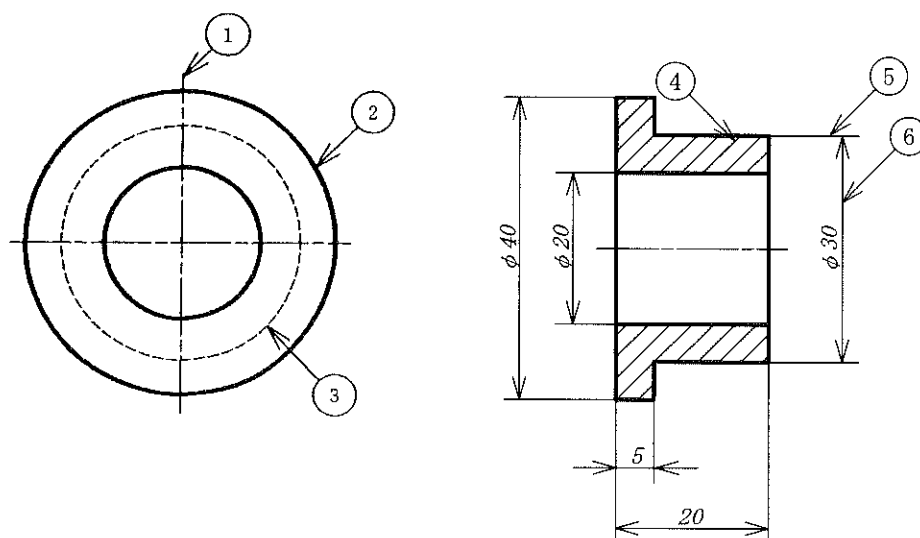
問1 次の意味を表す寸法補助記号を解答群から選び、答えなさい。

意 味	記 号
厚さ	①
直径	②
ざぐり	③
正方形の辺	④
円弧の長さ	⑤

解 答 群

□
 R
 $\downarrow$
 ϕ
 CR
 $($
 t
 $\perp$

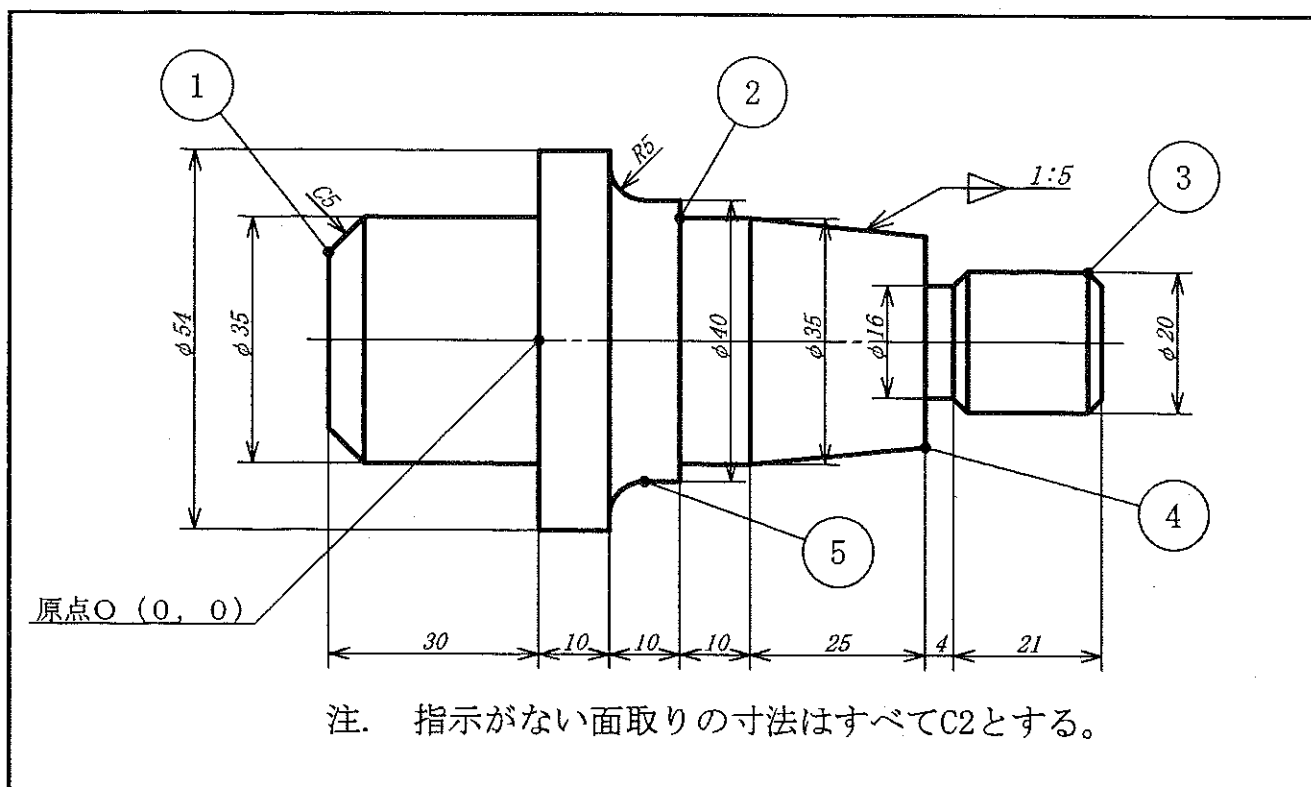
問2 次の図の①～⑥に対する適切な語句を解答群から選び、記号で答えなさい。



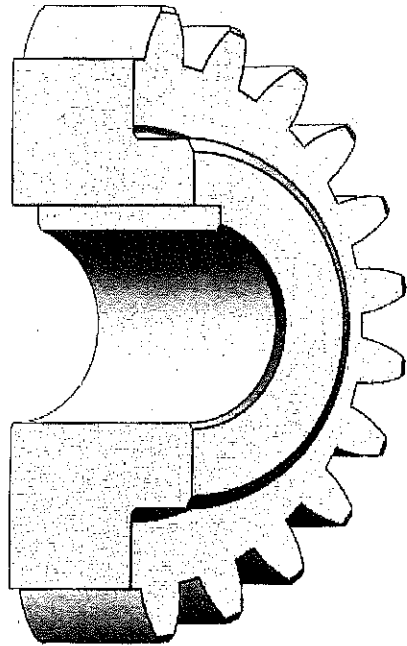
解 答 群

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|----------|
| (ア) ハッチング | (イ) 想像線 | (ウ) 寸法線 | (エ) かくれ線 |
| (オ) 中心線 | (カ) 寸法補助線 | (キ) 破断線 | (ク) 外形線 |

- 5 次の図において、原点Oの座標を(0, 0)とすると、①～⑤の各点の座標を求めなさい。
ただし、横軸をX軸、縦軸をY軸とする。



- 6 右の図は、平歯車を全断面図示したものである。歯車の図示方法に準じて解答用紙に投影図を完成させなさい。作図に当たっては定規、コンパス、テンプレートなどを利用して描きなさい。ただし、解答用紙にあらかじめ描かれた線をそのまま「細い一点鎖線」、「細い実線」として用いてもよい。



- 4 「製図 — 寸法記入法 — 一般原則」と「製図 — 図形の表し方の原則」について、次の各問いに答えなさい。

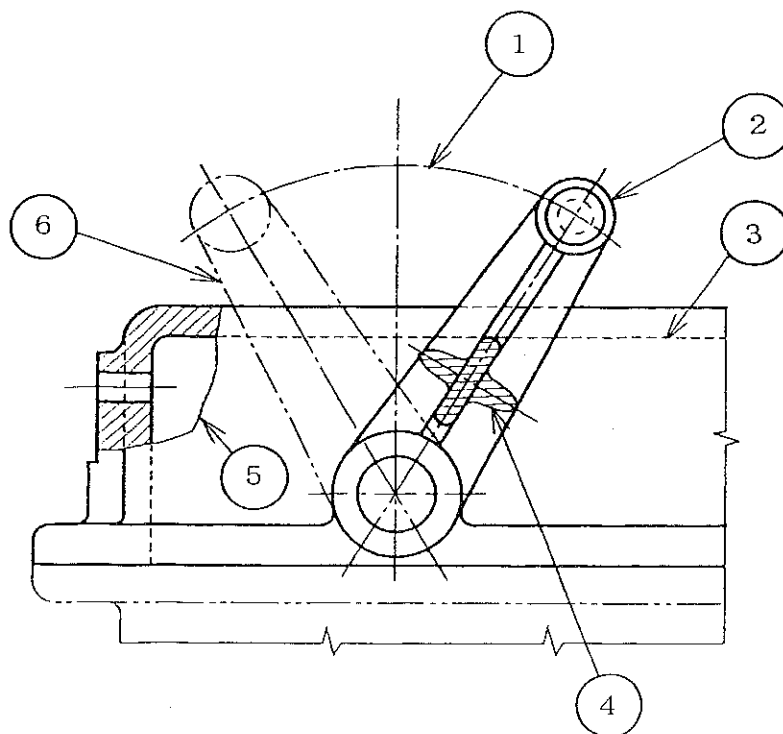
問1 次の意味を表す寸法補助記号を解答群から選び、答えなさい。

意 味	記 号
直径	①
部材の間隔	②
球の直径	③
正方形の辺	④
半径	⑤

解 答 群

ϕ
 $S\phi$
 C
 R
 $\square$
 $@$
 D

問2 次の図の①～⑥に対する適切な語句を解答群から選び、記号で答えなさい。



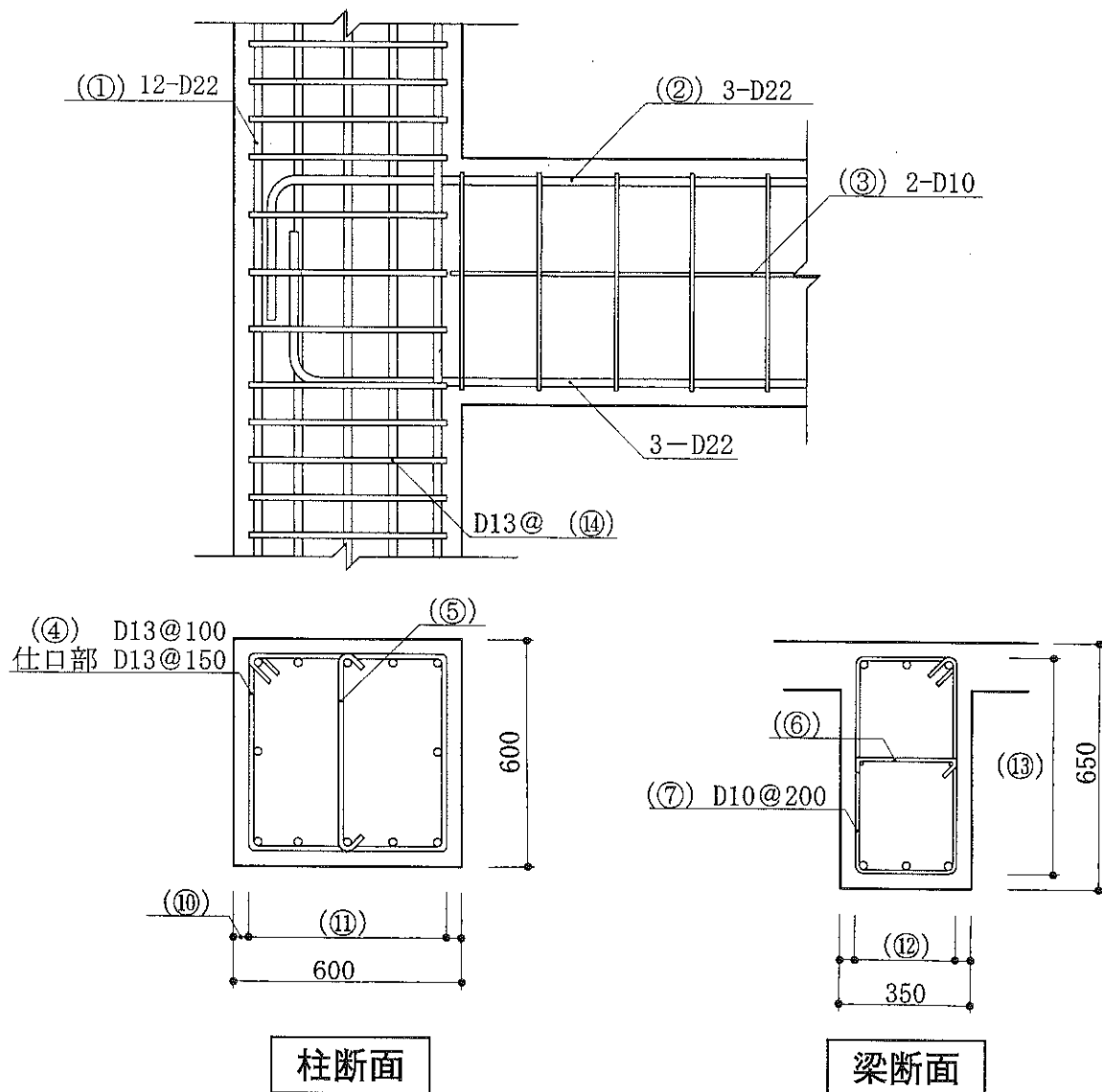
解 答 群

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|----------|
| (ア) 回転断面線 | (イ) 想像線 | (ウ) 寸法補助線 | (エ) 破断線 |
| (オ) 外形線 | (カ) 寸法線 | (キ) 中心線 | (ク) かくれ線 |

5 次の問いに答えなさい。

問 1 次の鉄筋コンクリート構造の配筋図に関して、①～⑨に適切な語句を、⑩～⑮に適切な数値を解答群から選び、記号で答えなさい。

なお、梁、柱ともにかぶり厚さは40 (mm) とする。

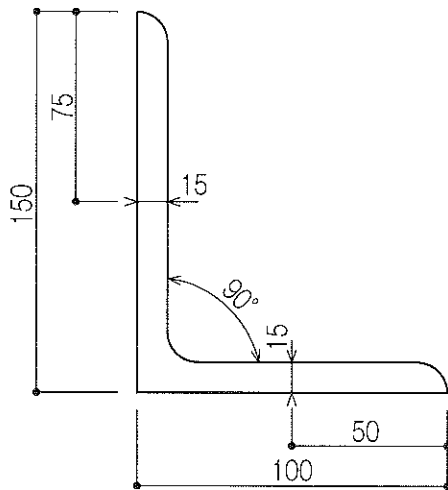


・ 3-D22とは、(⑧) D22の (⑨) を (⑮) 本用いることを示す。

解 答 群

- | | | | | |
|---------|----------|----------|----------|---------|
| (ア) 丸鋼 | (イ) 幅止め筋 | (ウ) 異形鉄筋 | (エ) あばら筋 | (オ) 呼び名 |
| (カ) 帯筋 | (キ) 副帯筋 | (ク) 梁上端筋 | (ケ) 梁中間筋 | (コ) 腹筋 |
| (サ) 柱主筋 | (シ) 公称直径 | (ス) 3 | (セ) 22 | (ソ) 40 |
| (タ) 100 | (チ) 150 | (ツ) 270 | (テ) 520 | (ト) 570 |

問2 次の図のような不等辺山形鋼の断面寸法の表示として、適切なものを解答群から選び、記号で答えなさい。



解 答 群

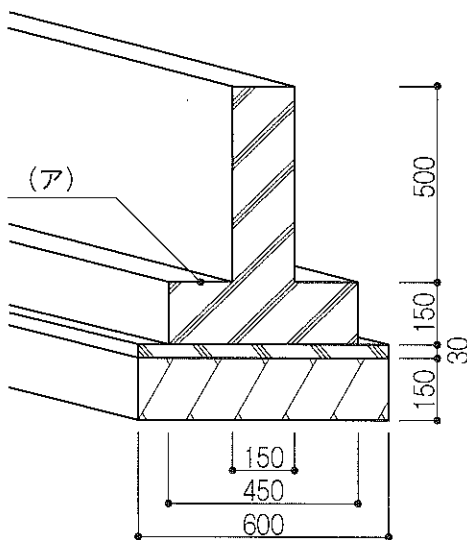
(ア) L-150×100×90°

(イ) L-100×150×15

(ウ) L-150×100×15

(エ) L-50×75×15

問3 次の図は、木造建築物の基礎断面図である。次の①②③について答えなさい。

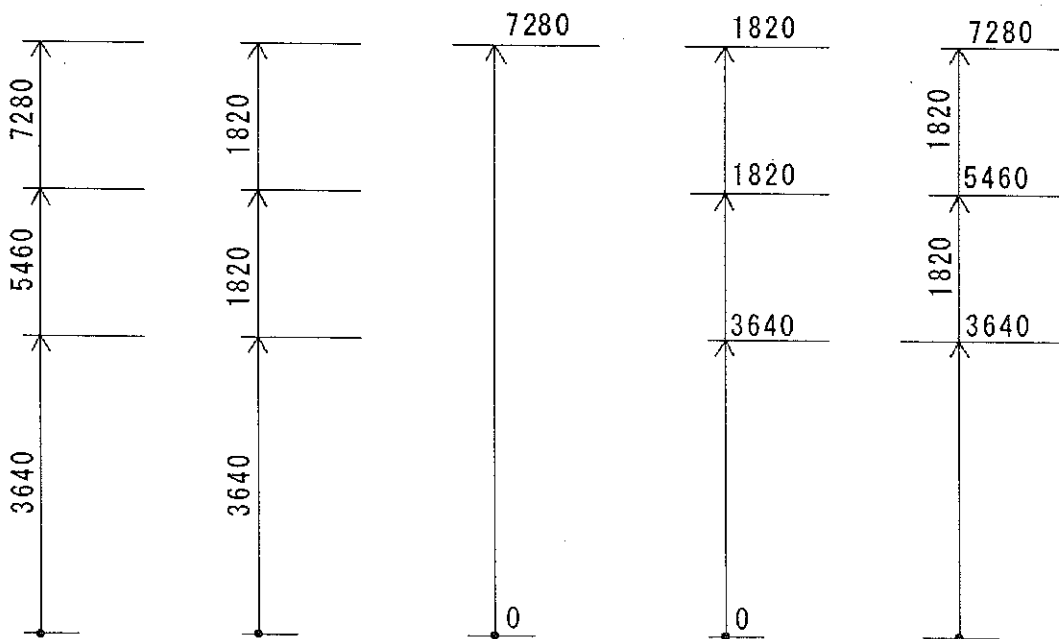
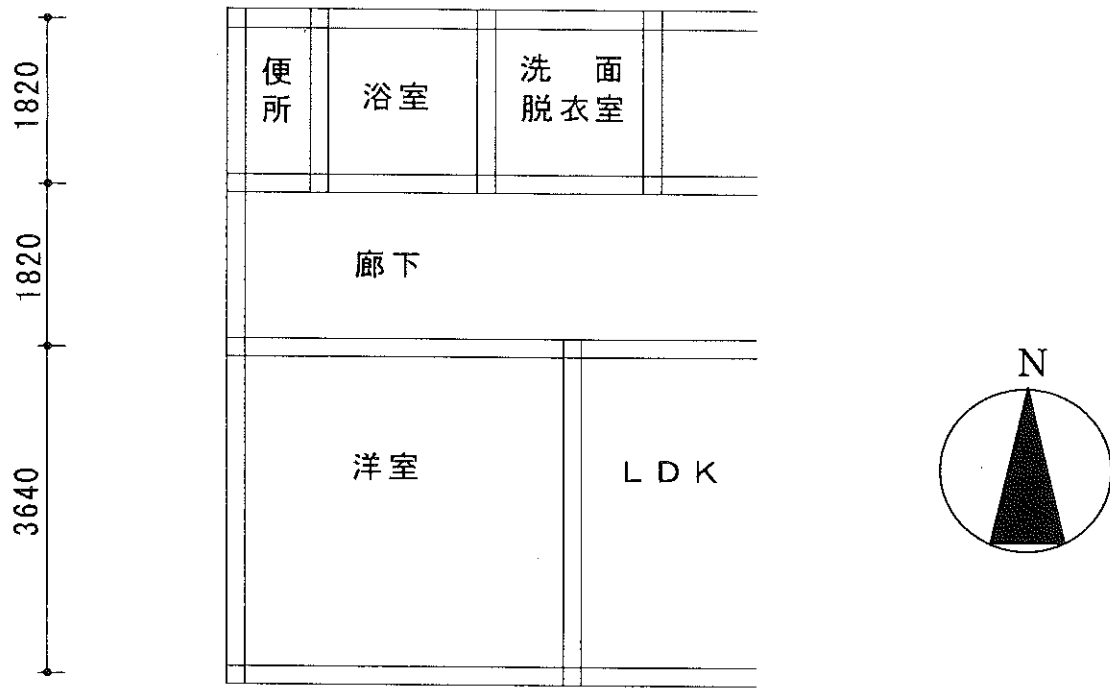


- この基礎の(ア)の部分は、(①)を示している。
- この基礎は、1か所の施工長さが12mであり、その施工箇所は5か所ある。このとき、基礎工事に要するコンクリートの量は(②) m^3 である。ただし、換気口などによる欠損箇所や主筋、捨てコンクリートなどは考慮しない。
- 1台のコンクリートミキサー(7t)車*に4 m^3 のコンクリートを積み込むと、この基礎工事にはコンクリートミキサー車は、(③)台必要である。

*コンクリートミキサー車の正式名称は、「トラックアジテータ」もしくは「アジテータトラック」である。

6 建築製図の規則について、次の各問いに答えなさい。

問1 次の図のような形状の西側部分の組立基準線を用いて位置を示すとき、(ア)～(オ)のうち、適切なものを選び、記号で答えなさい。



(ア)

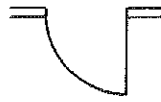
(イ)

(ウ)

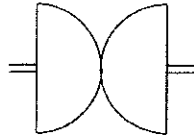
(エ)

(オ)

問2 次の平面記号及び材料構造記号の表示①～⑦について、適切なものを解答群から選び、記号で答えなさい。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦

解答群

- | | | | |
|----------|-----------|------------|---------|
| (ア) 畳 | (イ) 雨戸 | (ウ) シャッター | (エ) 壁一般 |
| (オ) 構造材 | (カ) 自由扉 | (キ) 両開き扉 | (ク) 割ぐり |
| (ケ) 片開き扉 | (コ) 左官仕上げ | (サ) コンクリート | (シ) 地盤 |

第19回 初級CAD検定試験 筆記試験解答用紙（共通）

1

①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦		⑧	

2

①		②		③		④		⑤	
⑥		⑦		⑧		⑨		⑩	

3

問1

①		②		③		④		⑤	
⑥		⑦		⑧		⑨			

問2

--

受 検 番 号	1	2	3	小 計

第19回 初級CAD検定試験 筆記試験解答用紙（機械系）

4

問1

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

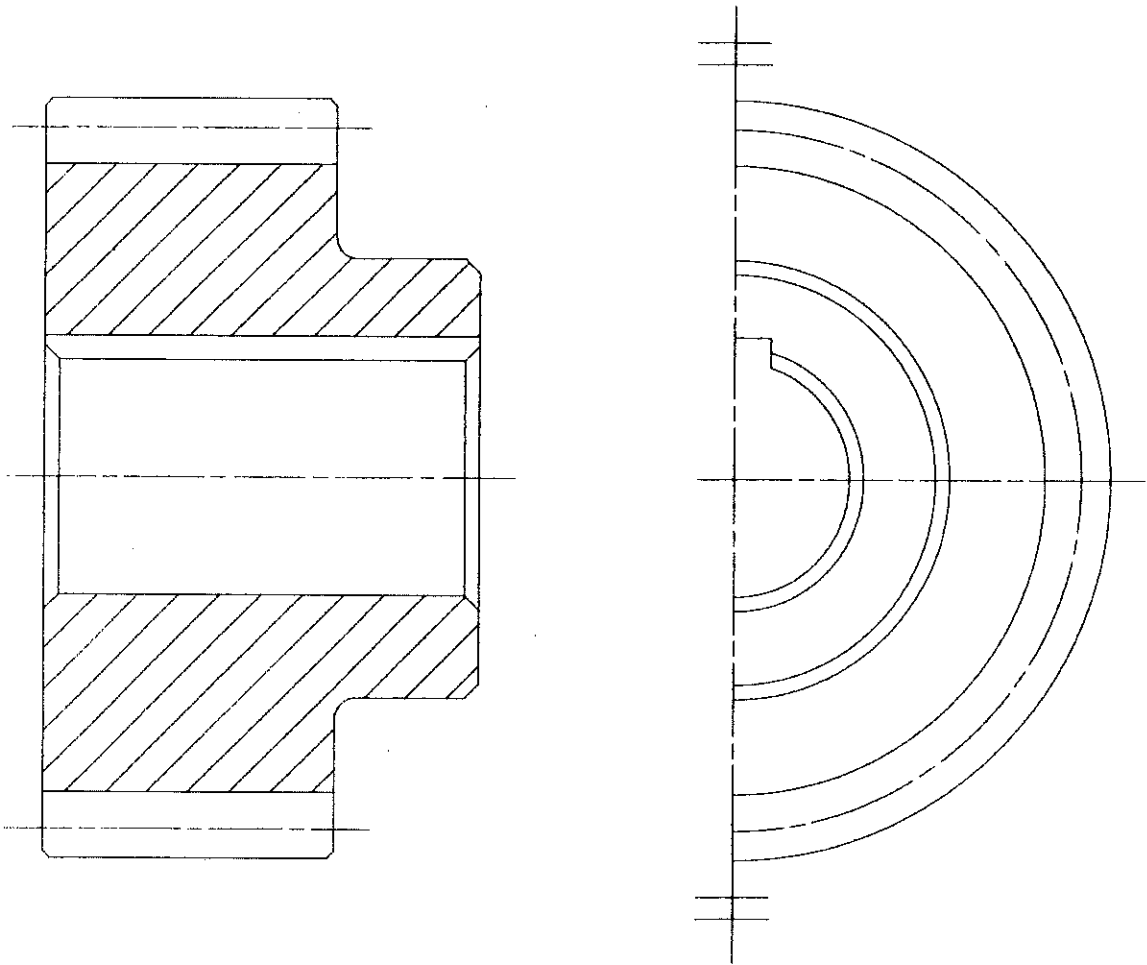
問2

①		②		③		④		⑤		⑥	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

5

①	(,)	②	(,)	③	(,)
④	(,)	⑤	(,)		

6



受 検 番 号	4	5	6	小 計	合 計

第19回 初級CAD検定試験 筆記試験解答用紙（建築系）

4

問1

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

問2

①		②		③		④		⑤		⑥	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

5

問1

①		②		③		④		⑤	
⑥		⑦		⑧		⑨		⑩	
⑪		⑫		⑬		⑭		⑮	

問2

①	
---	--

問3

①		②		③	
---	--	---	--	---	--

6

問1

--

問2

①		②		③		④		⑤	
⑥		⑦							

受 検 番 号	4	5	6	小 計	合 計

第19回 初級CAD検定試験 筆記試験解答（共通）

1 【1点×8】

①	ク	②	サ	③	キ	④	ア
⑤	ウ	⑥	コ	⑦	ケ	⑧	オ

2 【1点×10】

①	カ	②	ア	③	ク	④	ウ	⑤	キ
⑥	h	⑦	g	⑧	b	⑨	c	⑩	d

3

問1 【1点×9】

①	サ	②	キ	③	ウ	④	ア	⑤	エ
⑥	ク	⑦	シ	⑧	イ	⑨	オ		

問2 【1点×1】

ウ

受 検 番 号	1	2	3	小 計

第19回 初級CAD検定試験 筆記試験解答（機械系）

4

問1【4点×5】

①	t	②	ϕ	③	$\perp$	④	$\square$	⑤	$\sim$
---	-----	---	--------	---	---------	---	-----------	---	--------

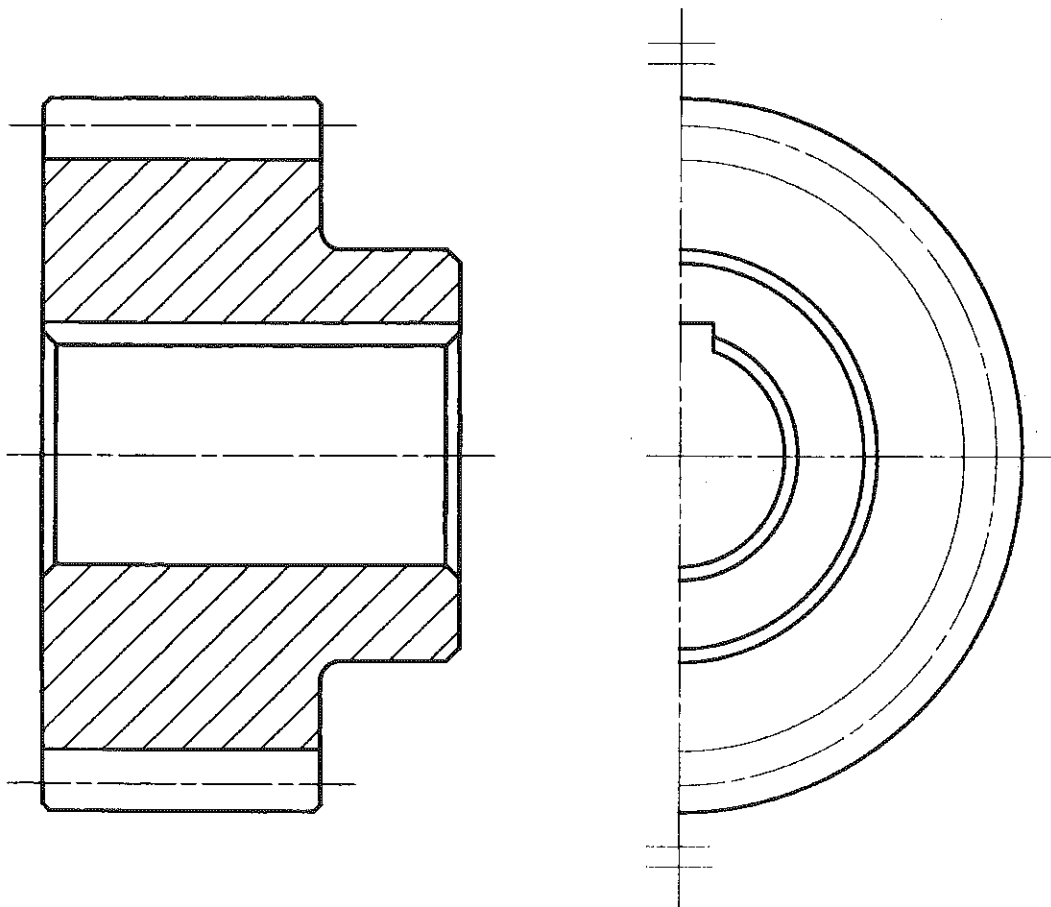
問2【2点×6】

①	才	②	ク	③	エ	④	ア	⑤	カ	⑥	ウ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

5【4点×5】

①	(-30, 12.5)	②	(20, 17.5)	③	(78, 10)
④	(55, -15)	⑤	(15, -20)		

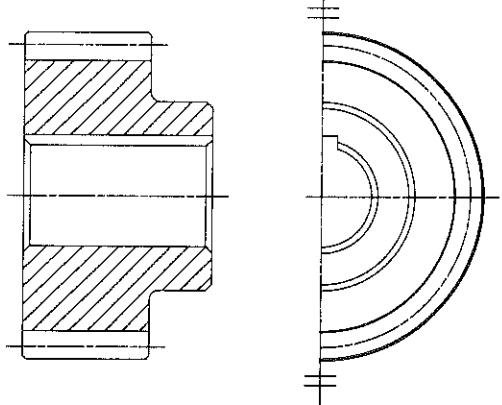
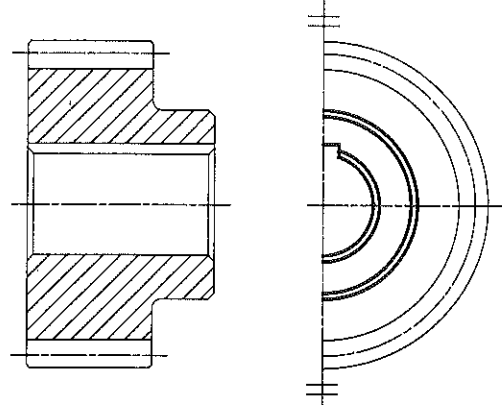
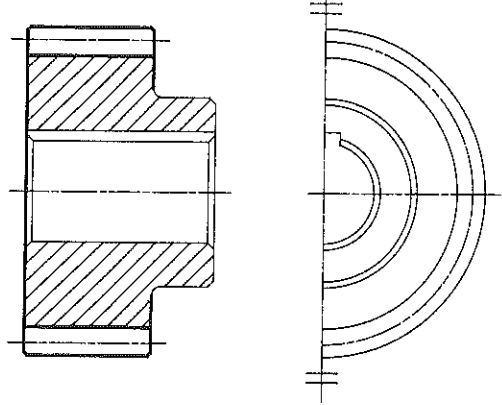
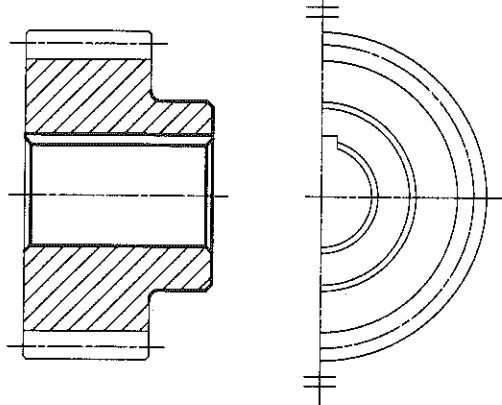
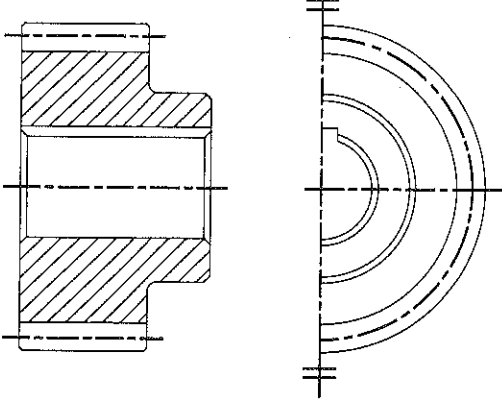
6【4点×5】



受 検 番 号	4	5	6	小 計	合 計

第19回 初級CAD検定試験 筆記試験採点基準（機械系）

以下の作図線が，示されているときには指定された点数を加算する。

	
Fig. 1 4点	Fig. 2 4点
	
Fig. 3 4点	Fig. 4 4点
	
Fig. 5 4点	

第19回 初級CAD検定試験 筆記試験解答（建築系）

4

問1【4点×5】

①	φ	②	@	③	S φ	④	□	⑤	R
---	---	---	---	---	-----	---	---	---	---

問2【2点×6】

①	キ	②	オ	③	ク	④	ア	⑤	エ	⑥	イ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

5

問1【1点×15】

①	サ	②	ク	③	コ	④	カ	⑤	キ
⑥	イ	⑦	エ	⑧	オ	⑨	ウ	⑩	ソ
⑪	テ	⑫	ツ	⑬	ト	⑭	タ	⑮	ス

問2【2点×1】

①	ウ
---	---

問3【2点×3】

①	フーチング	②	8.55	③	3
---	-------	---	------	---	---

6

問1【3点×1】

オ

問2【2点×7】

①	ケ	②	カ	③	キ	④	エ	⑤	サ
⑥	シ	⑦	ア						

受 検 番 号	4	5	6	小 計	合 計

第19回 初級 C A D 検定試験

機械系 実技試験問題

注 意 事 項

- 1 試験時間 60分とする。（図面の出力時間は含まない）
- 2 提出方法 所定の用紙に印刷して提出しなさい。
- 3 そ の 他 データの記録・保存等については、各試験場の指示に従うこと。

公益社団法人 全国工業高等学校長協会
C A D 検定委員会

問 題

問題用紙に示されている品物は、第三角法で描かれている。

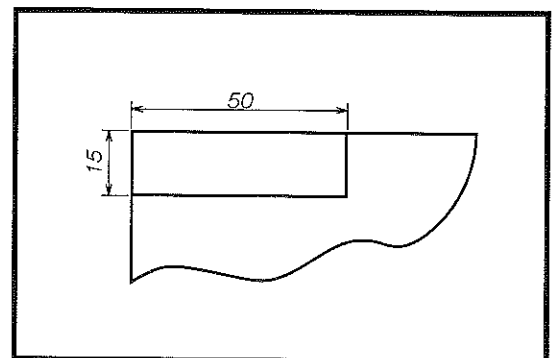
品物の製作図をCADシステムを用いて完成させなさい。

ただし、寸法および注記などの記入については、指定された

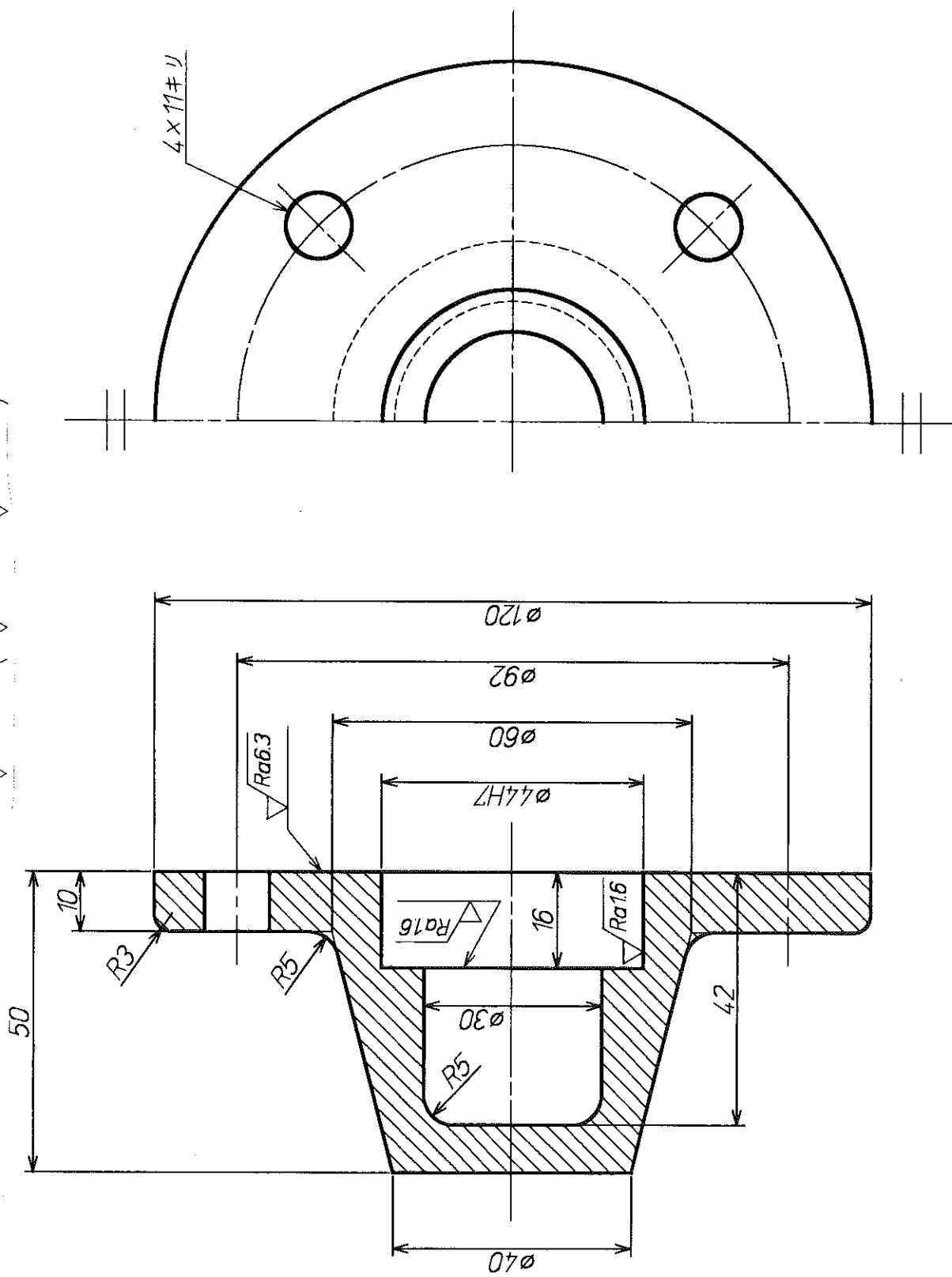
穴の径 $\phi 44H7$ のみを記入し、他のものは記入しなくてもよい。

製 図 要 領

- 1 製図にあたっては、JIS B 0001 : 2010 および JIS B 3402 : 2000 にしたがって描きなさい。
- 2 用紙の大きさはA4判として、横置きとする。
- 3 製図の尺度は、1 : 1 とする。
- 4 表題欄および部品欄はなくてもよい。
- 5 輪郭線を描き、左上の内側に、たて15mm、よこ50mmの受検番号を記入する欄を設け、そこに受検番号を記入しなさい。



受檢番号

$$\sqrt{Ra50} \quad (\sqrt{Ra6.3} \sqrt{Ra1.6})$$


第19回 初級CAD検定試験 実技試験採点用紙（機械系）

- ・ 100点を満点とし、70点以上を合格とする。
- ・ 以下の採点項目について該当するものは、指定された点数を減点する。
- ・ 採点上で問題が生じた場合、採点委員の判断により対応する。

項 目	減 点 の 内 容	点 数
1 図法	第三角法で描かれていない	減点 10 点
2 図の配置	正しい位置に図が描かれていない	減点 10 点
3 寸法	穴の径 $\phi 44H7$ が記入されていない	減点 5 点
4 寸法記入法	寸法記入法に準じて記入されていない	減点 5 点
5 線種および線の太さ	線の用法や種類が間違っている	減点 10 点
6 図形の正しさ	Fig. 1 が未完成または間違っている	減点 5 点
	Fig. 2 が未完成または間違っている	減点 5 点
	Fig. 3 が未完成または間違っている	減点 5 点
	Fig. 4 が未完成または間違っている	減点 5 点
	Fig. 5 が未完成または間違っている	減点 5 点
	Fig. 6 が未完成または間違っている	減点 5 点
	Fig. 7 が未完成または間違っている	減点 5 点
	Fig. 8 が未完成または間違っている	減点 5 点
	Fig. 9 が未完成または間違っている	減点 5 点
	Fig. 10 が未完成または間違っている	減点 5 点
	Fig. 11 が未完成または間違っている	減点 5 点
	Fig. 12 が未完成または間違っている	減点 5 点
減点の合計		
得 点		
受 検 番 号		合 否 判 定 ※1
		合 否

※1 判定の結果を、合・否いずれかに印を付けてください。

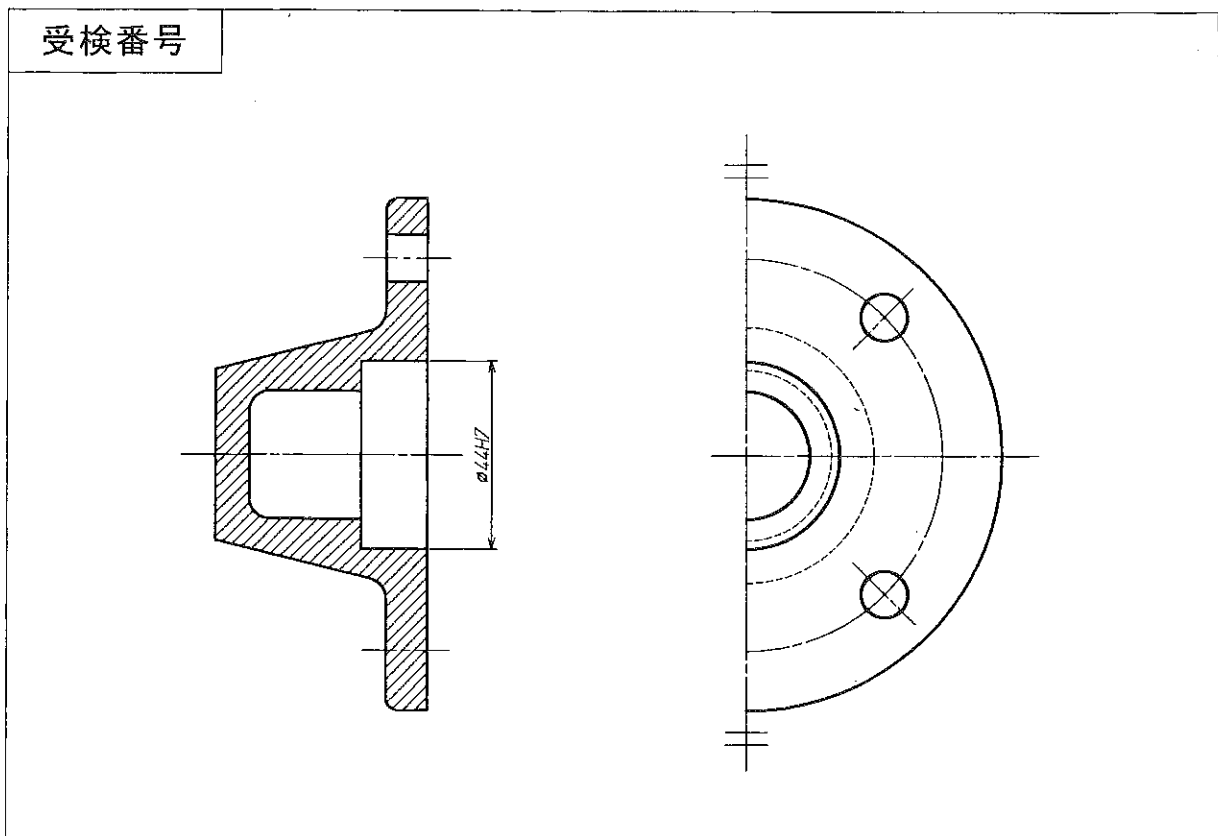
第19回 初級CAD検定試験 実技試験採点基準（機械系）No.1

1 図法 【減点10点】

第三角法以外の図法で描かれているときには、指定された点数を減点する。

2 図の配置 【減点10点】

投影図の配置が正しくないときには、指定された点数を減点する。



3 寸法 【減点 5 点】

問題中で指示された、穴の径 $\phi 44H7$ が記入されていないものに対し、指定された点数を減点する。

4 寸法記入法【減点 5 点】

JIS B 0001:2010 及び JIS B 3402:2000 に準じた寸法記入法以外で、寸法線、寸法補助線、端末記号が記入されている、あるいは未記入の場合に指定された点数を減点する。

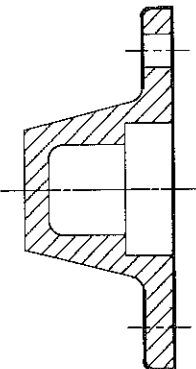
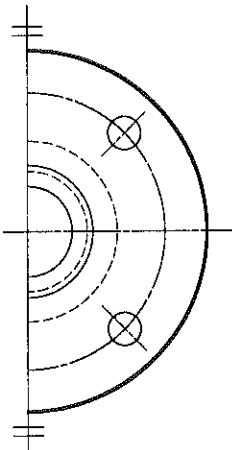
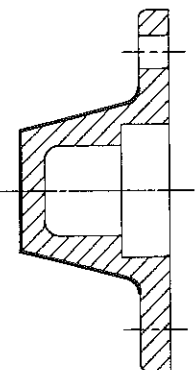
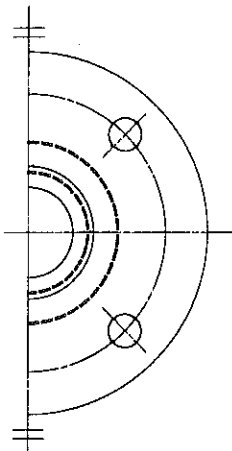
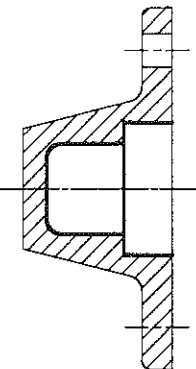
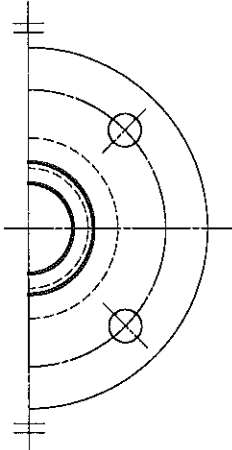
5 線種および線の太さ 【減点10点】

JIS B 3402:2000 に定められた、線の用法や種類および太さによって作図されていないものに対して指定された点数を減点する。

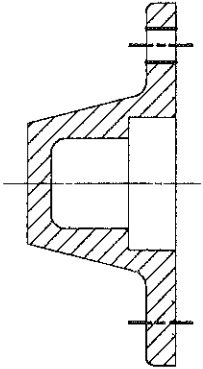
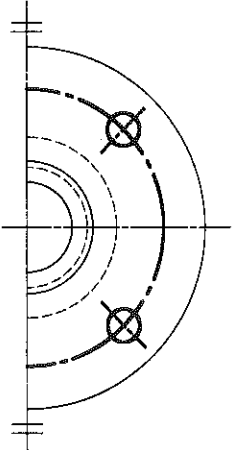
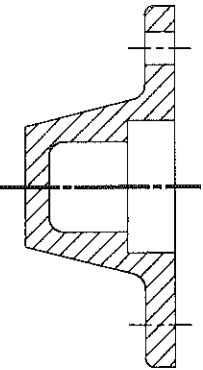
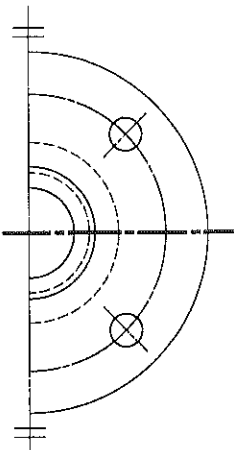
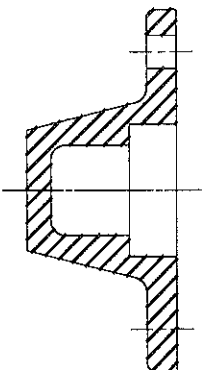
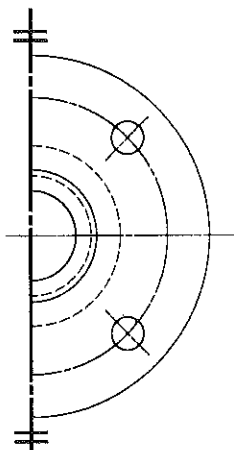
第19回 初級CAD検定試験 実技試験採点基準（機械系）No.2

6 図形の正しさ 【減点60点】

次に示す作図線が正しい寸法で描かれていない，またはずれているときには，指定された点数を減点する。

正 面 図	右 側 面 図
	
Fig. 1 5点	Fig. 2 5点
	
Fig. 3 5点	Fig. 4 5点
	
Fig. 5 5点	Fig. 6 5点

第19回 初級CAD検定試験 実技試験採点基準（機械系）No.3

正面図	右側面図
	
Fig. 7 5点	Fig. 8 5点
	
Fig. 9 5点	Fig. 10 5点
	
Fig. 11 5点	Fig. 12 5点

第19回 初級 C A D 検定試験

建築系 実技試験問題

注 意 事 項

- 1 試験時間 60分とする。(図面の出力時間は含まない)
- 2 提出方法 所定の用紙に印刷して提出しなさい。
- 3 そ の 他 データの記録・保存等については、各試験場の指示に従うこと。

公益社団法人 全国工業高等学校長協会
C A D 検定委員会

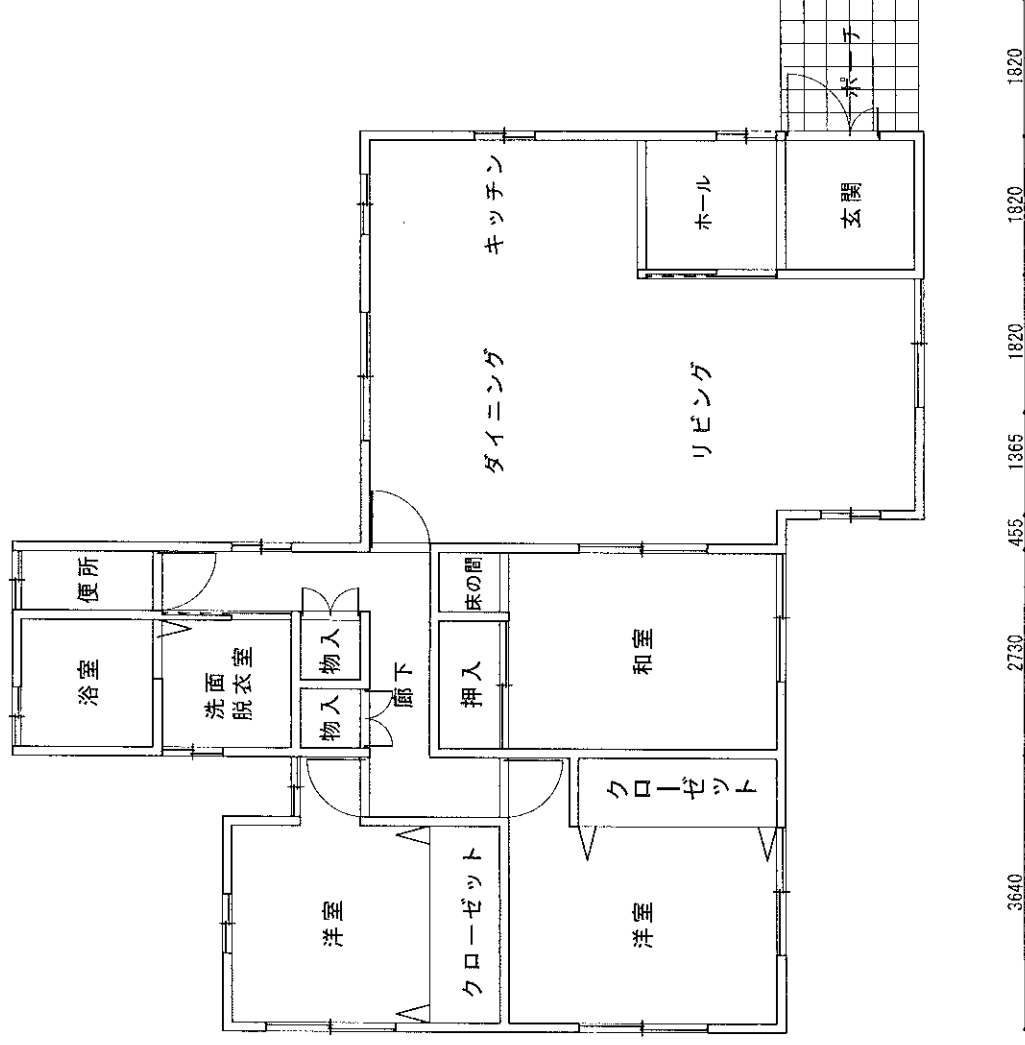
問 題

次の図に示す木造平屋建て住宅の略平面図について、下の製図要領に従いC A Dを用いて作図し、完成図を所定の方法で提出しなさい。

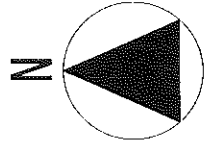
製 図 要 領

- 1 製図にあたっては、関係するJIS の製図法により書きなさい。
- 2 用紙の大きさはA 4 判として、横置きとする。
- 3 製図の尺度は、1 : 100とする。製図表現は尺度に適した表現とする。
- 4 壁・柱の表現は、柱を表現する複線式とする。柱は、構造的に必要な位置に正しく配置する。
- 5 床仕上げ表現は適切な大きさと作図する。指示のない事項については標準的な大きさのものを用いる。
- 6 主要な壁位置が表示されるよう、寸法線を四面に渡り表現しなさい。
- 7 受検番号・図面タイトル・尺度・方位マークなど、必要な事項を記入しなさい。

2730 910 1820 910 1365 1820 910 455 1820 1820



3640 2730 910 1820 910 1365 1820 910 455 1820 1820



略平面図 1 : 100

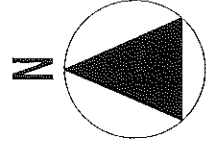
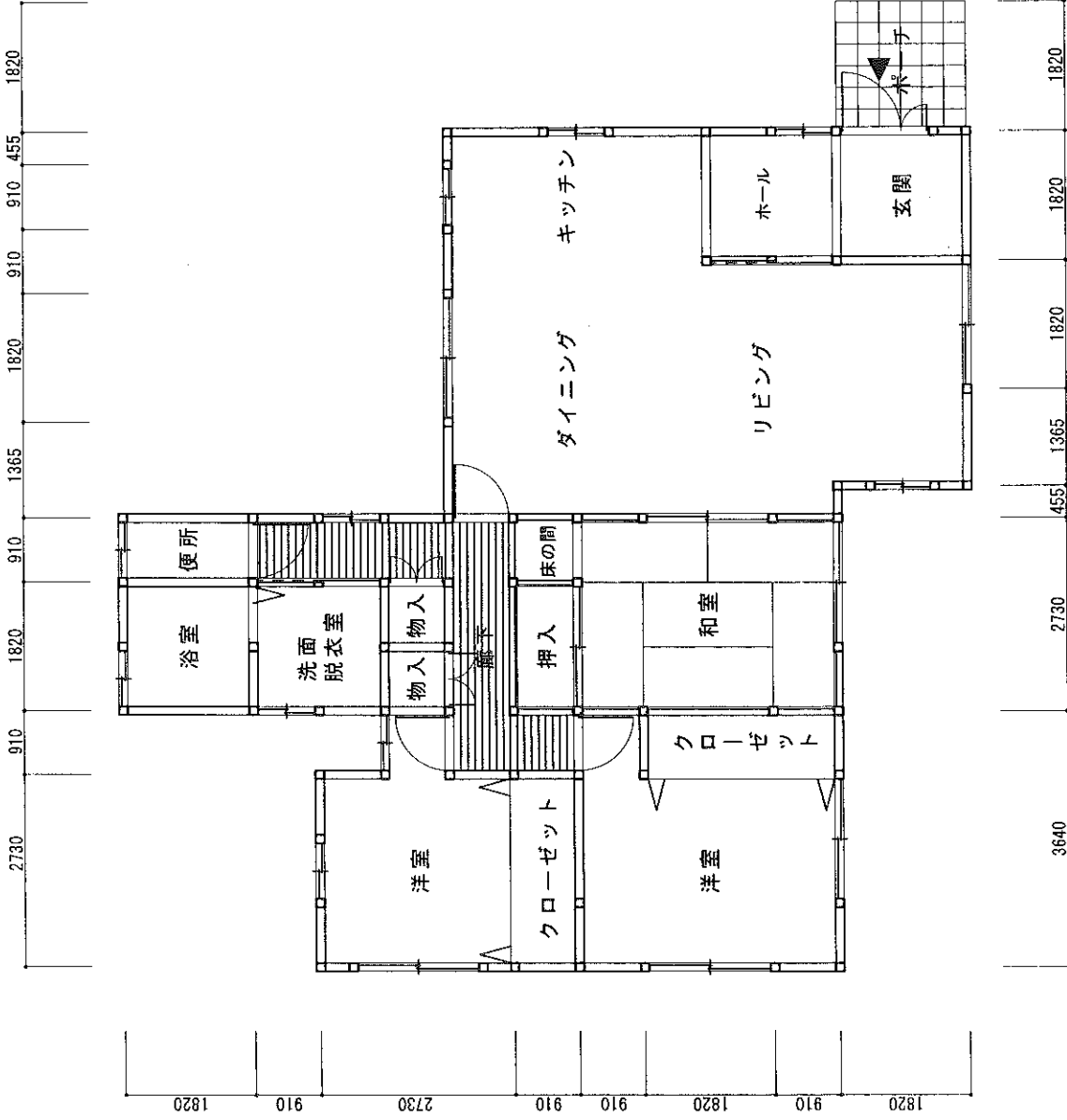
受検番号

第19回 初級CAD検定試験 実技試験採点用紙（建築系）

- ・100点を満点とし、70点以上を合格とする。
- ・未完成図面（含・過半が未記入のもの）は、失格扱いで0点とする。
- ・補足事項の範囲を超えるものや、規定の尺度に対して不適切なサイズのもの、形の整っていないもの、不均一なもの等は、一カ所に-3点とする。
- ・一部の未記入や明らかな間違いは、一カ所に-5点（一部-10点）とする。
- ・採点で問題が生じた場合は、採点委員の判断により対応する。

		未記入・誤記 - 5 点	不定形・稚拙 - 3 点	備考・補足	
1 製図全般				* 記入漏れは-10 点	
受検番号				文字高は 5mm 以上 10mm 以内。	
図面位置（位置・向き）	-10*			用紙は原則横使い，5cm 以上ズレは誤記扱い。	
図面名				文字高は 5mm 以上 10mm 以内。	
尺度				文字高は 5mm 以上 10mm 以内。	
寸法・寸法線	-10*			文字高は 3mm 以上 10mm 以内。	
方位マーク				直径 1.5cm 程度。	
線（含む端部納まり）				端部離れ 0.3mm 以上は稚拙，1mm 以上誤記扱い。	
線種・太さ・傾き				課題図以外の線種は誤記扱い。	
文字・数字（除く：図面名・室名）				一般文字高は 3mm～10mm 以内，誤記は-3 点。	
過剰な表現				余分な事項の記入など。	
小 計					
2 平面図の基本部分					
大壁の表記				極太線・太線の複線。細線は誤記。	
真壁の表記				注）極太線・太線の複線又は単線。細線は誤記。	
併用壁の表記				極太線・太線の複線。細線は誤記。	
壁と開口部（窓・ドア）位置				3mm 以上のズレは誤記扱い。	
柱（複線式）				柱位置のズレ・位置不適切も- 5 点。	
入り口の表記（三角形）				3mm～10mm 程度。	
室名				文字高は 3mm 以上 5mm 以内。	
過剰な表現				余分な事項の記入など。	
小 計				注）学校の指導による。	
3 平面図の図記号等					
引違い戸（窓）				重なり部分 0.5mm～2mm 以内。	
ドア（開き勝手）				開き方向の違いは誤記扱い。	
床・廊下（縁甲板）の目地				線の間隔 1mm～3mm 以内で床仕上げに応じる。	
畳の目地				細線。1mm 以上のズレは誤記扱い。	
ポーチ（玄関）				3mm 以上のズレは誤記扱い。	
過剰な表現				余分な事項の記入など。	
小 計					
減点の合計				得 点	
受検番号		合否判定		合	否

判定結果を、合・否いずれかに印を付けてください。



略平面図 1 : 100

受検番号

解答例